



食品産業文化振興会



例会のご案内

テーマ

これからの栄養課題

講演 15:00~17:00

講師 : 公益社団法人 **日本栄養士会**
専務理事 迫 和子氏

<プロフィール>

昭和47年4月~平成20年3月 神奈川県各保健所、各保健福祉事務所/神奈川県食品衛生課、健康増進課。平成18年4月~平成20年3月日本栄養士会・全国行政栄養士協議会協議会長。平成18年6月~平成20年6月日本栄養士会・行政担当理事。平成20年6月~平成22年6月日本栄養士会・常務理事。平成22年6月~現在日本栄養士会・専務理事。

<委員会等>

国民健康・栄養調査企画解析検討委員会(厚生労働省健康局健康課)/厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会健康診査等専門委員会(厚生労働省健康局健康課)/日本健康会議 重症化予防ワーキング(厚生労働省保険局高齢者医療課)/食品安全員会企画等専門調査会(内閣府食品安全委員会)/介護食品普及推進会議(農水省)/母子保健奨励賞審査委員会(母子衛生研究会)/健康食品安全対策委員会(日本医師会)他

さまざまな人とすれ違う中で、妙に気になるのは極端にやせている人で、思わず大丈夫かと声をかけたくなる。その多くは女性で、若い方と高齢者が多い。

若い女性のやせすぎは、骨粗しょう症という一生の問題を背負いかねないところである。骨が形成されるのは胎児期、乳幼児期、思春期で、その時期の栄養状態が大きく影響する。次世代への影響も大きい。近年、出生体重の平均値が下がり続け、低出生体重児は毎年10万人を数える状況では日本に本当に未来があるのか、心配になる。

やせすぎは、肥満以上に問題であることを考えなければならない。

若い女性のやせすぎは危険であるという認識を社会に定着させること。さらにやせ志向を助長している環境への対策を推進していくことは、社会全体の責任として重要である。

人は一生の間に約9万回の食事をとって生きていく。その1回1回の食事の積み重ねが自分自身の、または自分の子供たちの身体を作り、生涯を通じて健康に、さらに生き生きと生きることに直結していることを忘れてはならない。

日時 : 平成29年11月14日(火)15:00~17:00

会場 : 主婦会館プラザエフ 8階 スイセン
<東京都千代田区六番町15 tel03-3265-8111>

参加費 : 一般受講ご希望者 16,200円(税込)
【食品産業文化振興会会員 無料】

日本食糧新聞社・食品産業文化振興会事務局

電話 03-3432-4664 FAX 03-3459-4654

〒105-0003 東京都港区西新橋2-21-2 第1南桜ビル

セミナー情報 : <http://bit.ly/Ke3If3>

食品産業文化振興会 セミナー（11月14日）申込書

- ◇ 受講申込後、請求書を発行いたします。
- ◇ 受講票は発行しておりません。
- ◇ 当日は名刺をお持ちください。

FAXで03-3459-4654までお申し込み下さい。

会社名			
住所	〒		
電話			
FAX			
お名前			部署／お役職

会場案内

主婦会館プラザエフ



〒102-0085
 東京都千代田区六番町15 電話
 TEL03-3265-8111

- 交通のご案内
- ・JR四ツ谷駅 麴町口前(歩1分)
 - ・地下鉄南北線 / 丸の内線 四ツ谷駅(歩3分)

◎ [セミナー情報](http://bit.ly/Ke3If3) <http://bit.ly/Ke3If3>

◎ [セミナー申込](http://bit.ly/1cSZRCK) <http://bit.ly/1cSZRCK>

提供いただきました個人情報、当該業務および当社からのご案内を目的として利用します。なお、個人情報を当該業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合や関係法令により認められる場合などを除き、お客様の許可なく第三者に提供することはありません。